

車椅子でも使えるように・・・トイレ廻りの改修

浴室



浴槽が深いなあ・・・。出入口に段差もあってガラスの扉も危ないし、重

脱衣室



出入口が狭く、扉が内開きなので、入れそうもないね！また車いすでは使えない洗面台だなあ・・・。



トイレ

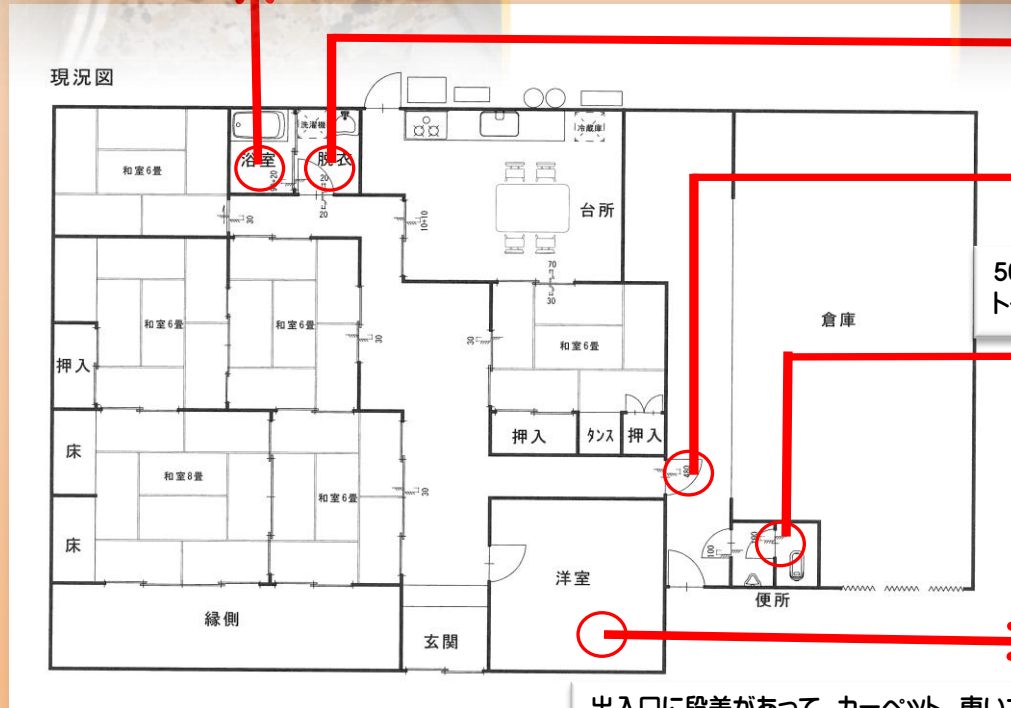


50CMの土間に下りないとトイレにいけないのよね～！トイレの中も段差が多くて立ち座りにくいなあ・・・。

居室



出入口に段差があって、カーペット。車いすでは少し操作しにくいかなあ・・・。



浴室の改修工事

工事前



出入口段差!



出入口の段差もほとんどなくなりスムーズに出入り可能になりました！入口も70CM程度確保できました！

バスボード!



座って入ることのできる便利なバスボード付き！介助などでも安心してはいることができるね！

浴室暖房



暖房機も設置！200V



浴室内の動線をつなげる四方に回った「フラットサポートバー」と、折りたたんで収納できる「腰掛け付サーモフタ」を標準装備。一人でも多くの方が入浴できるように“動作をつなぐ”ために細かい器具のレイアウトにも配慮し、浴室に入ってから出るまでの回遊性を確保しています。



1. 動線をつなぐ「フラットサポートバー」

握力が弱い方でも手をついてしっかり身体を支えられるよう手すりの上面をフラットに。また、握った手がぐらつくのを防ぐため、前面にもフラットな面を設け、背面はしっかり握れるように手のひらに沿った形になっています。色はホワイトとブラウンの2色。



2. 座って入浴できる「腰掛け付サーモフタ」

浴槽をまたぐとき片足立ちになるのが不安な場合、浴槽に掛け渡した「腰掛け付サーモフタ」にいったん腰掛けてまたぐと身体が安定するので、ラクに入浴できます。壁に取り付けた固定部材でズレたりしないので安心です。



折りたたみできる構造なので、使用しないときはたたんで収納でき、置く場所に困りません。フタ本体と固定部材は簡単に取り外せ、お掃除も簡単です。



パタパタたたんで、壁際にスッキリ収納。フックで倒れも防止します。

● 浴槽に入る場合の手順



(1) いったん腰掛けます



(2) 片足ずつ浴槽に入れます



(3) 中央に浅く座りなおします



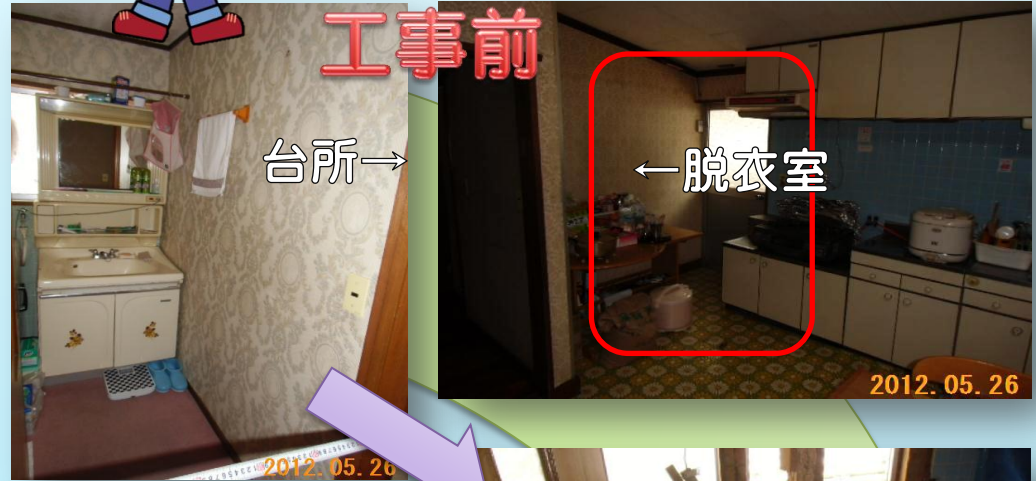
トイレ・洗面改修!!



脱衣所の奥に台所の一部を使ってトイレを移設しよう!! (既設の便器は和式で撤去してしまうよ。残すと増築になって全くの補助対象外になっちゃうんだ。)



土間を降りてさらにたくさんの段差…。車いすでおばあちゃんが連れていくのは到底無理だね!!



工事前

台所→

←脱衣室

2012. 05. 26

工事後



完成!!

2012. 08. 11



最後まで裏から出入りできる配慮をしました! (埃)



壁をブチ抜いて…柱撤去!



今回は梁補強が必要だ!



トイレ・洗面改修!!

3枚戸にして有効1100以上とりました！余裕で旋回できます！事前にいろいろ実験しています。



工事前



工事後



2012. 08. 1



フランス落としで一枚は固定！



プライベート空間もバッチリだ！



工事前

台所側の改修後



工事後



工事前

洗面所出入口



工事後

広げて引き戸にしました！

2012. 05. 26



居室

カーペットをめくって嵩上げし
フローリングに施工したよ！



工事前

2012. 05. 26



工事後



工事前

2012. 08. 11



工事後

2012. 08. 11



嵩上げして廊下と
あわせているんだ。



工事前



工事後



ついでにクロスも..